**日本看護科学学会　研究・学術推進委員会**

**多様ないのち・暮らし・人生を支える社会に向けた『新たなケア学』の創成（仮）**

**領域代表者　申請書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **領域名**（現時点で構想している仮テーマを発展させた領域名を40文字以内で記載してください。現時点では仮テーマをそのまま記載しても構いません） | | | |
|  | | | |
| **所属機関** | **所在地** | 〒　　－ | |
| **名称** |  | |
| **申請者** | **部局** |  | |
| **職位** |  | |
| **氏名** |  | |
| **性別** |  | |
| **生年月日** |  | |
| **領域の概要（300字程度で記載）**  （申請者が構想している領域の概要を簡潔に記載してください） | | | |
|  | | | |
| **領域の目的・背景（400字程度で記載）**  （申請者が構想している領域が学問分野にもたらしうる新たな変革や転換、国際的研究動向から見た優位性や独創性・新規性について記載してください） | | | |
|  | | | |
| **領域マネジメント体制を構築する上での基本的な考え方（400字程度で記載）**  （申請者が領域代表者として、どのような構想を持って円滑な組織運営をし、研究領域を推進するかについて、基本的な考え方を記載してください） | | | |
|  | | | |
| **領域マネジメント体制を構築する上での強み（400字程度で記載）** （申請者の過去の研究経験やおよび申請者の所属組織の体制に基づき、自身が領域マネジメント体制を構築していく上での強みを記載してください） | | | |
|  | | | |
| **領域推進への貢献が期待できる研究者（案）** （申請者の共同研究者の中で、領域推進への貢献が期待できる候補者を最大3名挙げ、申請者との関係性、期待する役割を簡潔に記載してください。現時点では内諾等は不要です。研究種目の趣旨から看護学研究者以外も研究メンバーに含むことが望ましいため、JANS会員でなくても構いません） | | | |
|  | | | |
| **国際誌への過去5年間の査読付き論文の掲載件数** （文献リストを別添資料として添付してください。書式は問いませんが、これまでの研究の国際的インパクトを評価するため各論文の“Journal Impact Factor(Thomson Reuters 社 Journal Citation Reports の2019年の値)”を記載してください） | | | **（　　　　　）件** |
| **研究遂行能力（400字程度で記載）**  （申請者の研究遂行能力を示すため、申請者のこれまでの研究活動を簡潔に記載してください。学術論文や著書の書誌情報を示す必要はありません） | | | |
|  | | | |
| **学際的研究の経験（400字程度で記載）**  （申請者の学際的研究能力を示すため、申請者のこれまでの学際的研究活動を簡潔に記載してください。学術論文や著書の書誌情報を示す必要はありません） | | | |
|  | | | |

（各欄の大きさは自由に改変していただいて構いません）

**※応募にあたって、以下の留意事項を確認の上、レ点を記入ください。**

* 学術変革領域研究（Ａ）に関する重複制限に抵触する応募予定はない。
* 採択されなかった場合に2022年度の申請まで2年間にわたり継続的に申請を行う意思がある。